

特定健診項目の標準化と今後の展開

特定健診・特定保健指導はメタボリック症候群を早期に発見，予防を図り広く国民の健康増進，維持を図る保健制度の1つです。特定健診はアンケート調査，身体計測，関連検体検査，生理機能検査から成り，正確な診断から保健指導に至るまで臨床検査は中心的な役割を担っています。とりわけ測定標準化の推進が，現場での実効性の大きな鍵を握っているといっても過言ではありません。本特集では，まず特定健診の概要をご理解いただき，さらに代表的な関連項目について，測定標準化の置かれた現状と問題点，さらに解決へ向けての最新の取り組みを各専門領域からご紹介いたします。

(伊藤 喜久)